

「被害なお分からぬ地域も」

医療NGO、ネパールから帰国

国際医療NGO「AMDA」(本部・岡山市北区)がネパール地震の被災者支援に派遣していた医療チーム3人が10日、帰国会見を開き、現地の様子を報告した。会見では、4月26日に出

発した調整員の大政朋子さん(43)と看護師の柴田幸江さん(37)、同30日に出発した医師でAMDA代表の菅波茂さん(68)の3人が報告。

菅波さんは「道が壊れ難

会見するAMDAの菅波茂代表(中央)ら。岡山
市北区伊福町3丁目



も入れず、被害状況すら分からない地域がまだたくさんある」と説明。AMDAは今後もチームを派遣し、現地医師会などと連携して

医療支援を続ける方針だ。

この日の夕方、第5次チーム5人が岡山を発った。

(中村通子)